

# ほんのいっぽく

発行元  
**網代園**  
 八王子市  
 横山町10-14  
 042(643)0333  
 日本茶セラフカー  
 茶育指導士  
 網代邦子

9月の店休日  
 7, 14, 21, 28日  
 (毎週土曜日)  
 営業時間  
 9:30~19:00  
 (日, 祝  
 9:30~18:00)



Facebook



Instagram



**残暑お見舞い  
 申し上げます**



そろそろ暑さの峠を越えてほしいものですが、まだまだ冷房が手放せない毎日でございます。皆さま、お変わりございませんか。

暑いと冷たいものばかり欲しくなりますが、もと

今では、東京に向かうことと『のぼり』、遠ざかることと『くだり』と言いますね。

徳川幕府が開かれたころの江戸は、純粹な消費都市として発展し、農業、漁業、織物や生活用品の生産も、すべて京都・大阪に比べて

もとお茶は、身体を冷やしやすい飲み物です。温かいお茶は、口の中をさっぱりさせる効果もございませぬ。冷たいものばかりでは、胃腸も疲れまじりますから、たまには温かいお茶も再登場させてみてください。夏の疲れが出やすい季節、お身体にはくれぐれもお気遣いくださいませ。ように。皆さまのご健康をお祈り申し上げます。

## くだらない

大きく出遅れておりました。消費する物資は、先進地の関西に依存し、膨大な物資を海上輸送に頼りました。関西からの物産は一括し

## 六十六歳

**9月16日は敬老の日。**  
 長寿のお祝いといえは、  
**喜寿(77歳)**、**米寿(88歳)**  
**白寿(99歳)**と、ゾロ目の数字が並びます。66歳にも何かお祝いをつくろうと、京都のお茶屋さんが考えたのが、**緑寿(りよくじゆ)**。緑という言葉の読み方に、**ロク**があることから、**緑緑歳(ロクロク歳)**なのだそう

て『くだりもの』と呼べれ、高級品として流通します。当時の意識では、京都に向かうのが『のぼり』で、江戸行きは『くだり』。関東の地回り生産品は下級品でした。ここから、『くだらないもの』という言い方ができたそうです。

## 二百十日

です。とはいえ、あまり一般に広がっている気配がありません。**茶寿(百八歳)**と一緒に、どこかのメーカーさんが、大々的にキャンペーンなどしていただけば…

などと夢みている茶業界でございませぬ。



昔の暦では、立春から何日目と数える方法がありました。茶業界でお祭り騒ぎの**八十八夜**が有名ですが、この時期になると、**二百十日**、**二百二十日**という言葉が、台風到来の目安として使われます。今でも、『風鎮祭』『風祭』

## 編集後記

『とうせんぼう』など、さまざまの名前で呼ばれ、風を鎮め豊作を願うお祭りが、日本各地で行われます。

富山市八尾町で行われる『おわら風の盆』もその一つです。

パリオリンピック、高校野球をスポーツ観戦し、夏の夏でした。いえ、まだまだ、パリ、オリンピックが終わるまで、猛暑が続きそうですね。

皆さまは、どのスポーツの応援に熱が入ったでしょうか。

亡くなった祖母は、よく「高校野球が終わると、秋風が吹く」と申しておりましたが、昨今の天候では、厳しい暑さが長引きそうです。どうぞご自愛くださいませぬように。

